

# ウェーブ いきいき たかすっ子 ~校長室から~

平成22年10月13日(水)

生徒会選挙(中学生) 「みんなのために役立ちたい！」



二学期の生徒会選挙がありました。一人一人が立ち会い演説した後、中学生全員で投票します。「人の役に立ちたい」「明るい挨拶で始まる学校にしたい」「一人一人の良いところを見つけ掲示してやさしい学校にしたい」などの生徒も学校のために力いっぱい尽くしたいことを堂々と述べました。二学期からは2年生が主役です。頑張ってくださいね。

平成22年10月14日(木)

遊園地で遊ぼう(幼稚園児、小学生) 「ゆっくり あそんでね」



メリーゴーランド



にぎょうげき(おおきなかぶ)

園児が工夫して、幼稚園の教室の中に遊園地をつくり、小学生を招待しました。飲み物屋さんやケーキ屋さん、メリーゴーランドや大観覧車までつくって、お客さんをいっぱい楽しんでくれました。途中で、「おおきなかぶ」の人形劇をして、小学生もすばらしい劇にすっかり見入ってしまいました。大入り満員で園児の皆さんも大満足でした。

平成22年10月22日（金）  
 金浜集会（幼稚園児、小学生） 「わたしたちのダンスを見てね！」



園児や小学1年生、2年生が考えたオリジナルのダンスを集会で紹介しました。手や足を力いっぱい伸ばしたり、体を回転したりと、リズムに合わせて楽しそうに踊ることができました。発表を見ていた子どもたちからは、「一緒に踊ってみたい」とか、「今度、踊りを教えてほしい」などの感想が寄せられました。

平成22年10月22日（金）  
 理科合同野外観察会（中学1年生） 「越前海岸の地層を観察しよう」



洗濯岩のハチの巣状風化の観察



岩石を割って化石を発見しよう



化石から当時の様子がわかる！



どうして海岸段丘ができたのだろうか



地層のずれを見つけよう（断層）



地層は海にまでつながっている

越前海岸の地層や岩石を観察し、体験を通して身近な自然に興味・関心を高め、郷土のすばらしさに気づかせるために、海岸近くの7つの中学校が小丹生町の弁慶の洗濯岩周辺で合同野外観察会を実施しました。この付近は地質変動に伴う隆起や断層、また地質の年代・環境を知るための化石がたくさん見られ、地質学的に貴重な場所になっています。生徒たちは各校混合の7つのグループに分かれ、波に削られた薄い岩が幾つも重なりながら並ぶ弁慶の洗濯岩や岩石に含まれる植物の化石などを熱心に観察しました。また、近くの山肌に見られる地層を観察し、砂岩や凝灰岩の違いを直接手で触れて確かめたりもしました。

平成22年10月30日（土）  
 海鮮鍋ボランティア（中学生） 「地域とのつながりを大切に！」



漁港を美しく（鷹巣漁港）



心を込めてきれいに（悠和園）



お風呂をきれいに（鷹巣荘）



最高においしい海鮮鍋をつくろう！



味はちょうどいいなあ（味噌入れ）



これはおいしい！うまくなってきたね

生徒たちは9つの班に分かれて、鷹巣荘や悠和園・鷹巣漁港でボランティア活動をしました。鷹巣荘では、窓ガラスをきれいに拭いたり、お風呂の掃除をしたりしました。悠和園では、園内の掃除をしたり、お年寄りと楽しく話をしたりしました。鷹巣漁港では、漁港周辺の空き缶やトレイなどのゴミをきれいに拾い集めました。新しく生徒会の中心になった2年生がリーダーとなり、積極的にボランティア活動に取り組みました。そして、それぞれの施設からいただいた大根や人参・白菜、カニやエビ、味噌やしょう油・海苔・梅干しを食材に生徒たちが自分の手で海鮮鍋を作り、みんなでおいしくいただきました。ボランティアを通して地域に貢献し、地域の食材を使って食をみんなで楽しくいただきました。地域の人たちに感謝され、どの子も充実感いっぱい顔をしていました。

平成22年11月6日（土）

そば刈り（小学4・5・6年生） 「10kgのそばの実がとれました！」



天候に恵まれ、温かい陽ざしの中でそば刈りをすることができました。JAの方から箕（み）や唐箕（とうみ）・脱穀機を使ったそばの実の取り方をていねいに教えていただきました。子どもたちは、そばを刈った後、手でもむように実を取ったり、昔使っていた箕や唐箕・脱穀機を使って、そばの実を取り出したりしました。約1時間ほどで10kgのそばの実が集まり、これは、1月に開催する“そば打ち交流会”の材料になります。種まきから収穫そして、そばの手打ちまで、子どもたちは身を持って体験していきます。その中で、子どもたちは『協力して働くことの大切さや食べ物を得ることの尊さ』を学んでいきます。